

いしかわ師範塾の充実・強化

来年度のポイント

- 教員志望者に対する研修(プレ・ステージ研修)を重点強化し、優秀な人材の養成・確保に向けた取組を充実させる
(①受講機会の拡大、②講座内容の充実、③広報の強化)

【今年度の成果と課題】

- ・ 師範塾受講生の教員採用試験合格率は、堅調に推移
→ 新卒新規採用教員のうち、**約3分の2が師範塾受講生**

(課題①) 定員充足率や受講ニーズを踏まえた日程・枠の検討

- 学生クラス(標準): 受講者の増、定員枠の拡充により受け入れ
- 学生クラス(短期)、講師クラス: 日程・枠の工夫により受講者増を目指す

	H25	H26	H27	H28
【学生クラス標準】	95人	115人	101人	130人
【学生クラス短期】	180人	212人	186人	—
【講師クラス】	281人	369人	372人	282人

(課題②) 質の高い研修内容の充実(教師塾を新規事業化する後進自治体の増)

- 学校実習(H28年度から90時間に拡大)だけでなく、独自性のある講座の投入が必要

(課題③) 本県教員を志す人材のさらなる獲得(現: 大学3年、院1年向けの学校訪問、パンフレット配布)

- 幅広くかつ若年層に訴求できる広報媒体や手法の検討、早期の意識づけ

【施策①】 受講機会の拡大 定員や開催回数の拡充

- ・ 定員充足率に応じ、**学生クラスの定員を拡充**

	定員 (第4期実績)	定員(拡充後)
標準コース(8月~6月)	120人 (約130人)	⇒ 140人
短期コースA日程(8月)	80人 (約 30人)	⇒ 50人
短期コースB日程(2月)	80人 (約 80人)	⇒ 100人
短期コースC日程(3月)	80人 (約 80人)	⇒ 100人
計	360人 (約320人)	⇒ 390人

- ・ 講師クラスにおいて受講しやすい**夜間開催を拡充**

	日数	日数(拡充後)
平日夜間:	3日	⇒ 6日
土曜日:	5日	⇒ 5日
計	8日	⇒ 11日

【施策②】 講座内容の充実 他業種にふれる企業実習・講演会の新設

- ・ 学生クラスにおいて、**県内企業実習を新設**

- ・ 採用内定者研修(ウォームアップセミナー)において、**企業経営者等による講演会を新設**



工業分野



農業分野



サービス分野

【施策③】 広報の強化 広報対象の拡大と手法の多角化



- ・ ILACと連携し、メール配信による事業広報

【期待される効果・ねらい】

受講年齢前の大学2年生を選択配信し、早期意識づけを行う
県外進学大学生にも、学部を問わず、幅広く周知を行う

- ・ PR用映像の制作・配信・上映

実際の受講風景や、本県で教員をやることの魅力を伝えるPR用映像を制作し、ホームページでのネット配信や採用説明学校訪問での上映に活用することで、若年層に訴求する

＜従来の広報媒体・手法＞

学校訪問、ポスター掲示、パンフレット配布、オープンスクール開催

即戦力となる人材の養成および確保